

▼注1：事業が単年度で終了せず、後の年度においても支出が必要となる場合、あらかじめ後の年度の債務を予算上で約束しておくこと

# 3月 定例会



▶ 平成29年度の補正予算のほか、平成30年度の一般・特別・企業会計の当初予算、条例制定・改正・廃止など、41議案を可決（同意）しました。

## 補正予算

### 「中学校の全普通教室にエアコンが整備されます」

約18億5,000万円を増額する平成29年度の一般会計補正予算を可決しました。  
委員会での主な審査内容は、次のとおりです。

#### 厚生文教委員会

##### \* 中学校施設環境改善事業

〔概要〕

快適な学習環境を確保するために、中学校の全普通教室（97教室）に空調設備を整備するもの。  
平成31年度供用開始予定。

〔補正額〕

債務負担行為限度額474万6,000円（実施設計委託料）

〔審査内容〕

Q 空調設備の熱源利用方式について尋ねる。

A

熱源として電気とガスのどちらを採用するのは、イニシャルコスト、ランニングコスト等を含めて実施設計の段階で検討する。



## 条例

### 「基金条例廃止後、事業の継続は？」

大村市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定や、大村市スポーツ振興基金条例の廃止など、20件の条例制定、改正、廃止案を可決しました。  
委員会での主な審査内容は、次のとおりです。

#### 総務委員会

##### \* 大村市スポーツ振興基金条例を廃止する条例

〔概要〕

平成31年度中にスポーツ振興基金の残高がなくなる見込みであるため、本条例を廃止するもの

〔審査内容〕

Q 本条例の廃止により、スポーツ振興基金を活用した事業の事業費が削減されることを危惧するが、平成30年度の予算措置はどうか。

A

平成30年度は、本基金からの繰入金約1,000万円がなくなるため、一般財源を増額するとともに、ふるさとづくり寄附金を活用することで、平成29年度と同程度の事業を行う。